

2021 年度 日本ロールシャッハ学会研究助成のお知らせ

この度、ロールシャッハ法および投影法の発展と研究の活性化、および今後を担う人材の育成目的で若手（40 歳未満）の会員を対象に研究助成を行うことになりました。2021 年度の研究助成内容は「国際ロールシャッハ学会（International Society of the Rorschach and Projective Methods ; ISR）およびその他の国際学会での投映法を用いたテーマでの学会発表」にかかる研究助成です。応募要項は以下の通りです。多くの皆様の応募をお待ちしています。

1) 助成対象

①正会員および学生会員（申請時 40 歳未満）の個人研究、②正会員および学生会員（申請時 40 歳未満）を筆頭研究者（研究責任者）とするグループ研究。

2) 助成内容

「国際ロールシャッハ学会（International Society of the Rorschach and Projective Methods ; ISR）およびその他の国際学会での投映法を用いたテーマでの学会発表」にかかる研究助成。渡航費、学会参加費、英文校閲費など、学会発表にかかるもの。研究助成金額は 1 件につき最大 10 万円。採用件数は 5 件程度(予定)。

3) 申請期間（2021 年度）

2021 年 9 月 15 日～2021 年 12 月 31 日（17 時厳守）

4) 申請方法

- ・以下の書式を使用し必要事項を記載の上、e-mail で申請すること。
- ・日本ロールシャッハ学会事務局<jimukyoku@jsrpm.jp>宛てに申請書をメールで提出
- ・なお、表題に必ず【2021 年度研究助成申請・(筆頭研究者氏名)】を記載すること。
(例)【2021 年度研究助成申請・山田花子】
- ・申請書は別紙【Word：2021 年度日本ロールシャッハ学会研究助成申請書 書式】を使用すること。

5) 今後のスケジュール

- ・ 公募締切 : 2021 年 12 月 31 日 (17 時厳守)
- ・ 審査期間 : 2022 年 1 月～2022 年 2 月
審査委員会から理事会に助成対象候補者を推薦
- ・ 研究助成者決定 : 2022 年 3 月 (予定)
決定後、直ちに研究助成対象者に決定内容を通知。
決定内容は、学会 HP に掲載
- ・ 報告書提出 : 研究助成を受けた者は発表後 1 か月以内に学会事務局あてに報告書をメールで提出。報告書は学会 HP に掲載

6) 注意事項

- ・ 研究助成を受けた者は研究成果を発表する際に、本助成を受けた研究であることを明記すること。
- ・ 研究者は少なくとも助成を受けた後 3 年間は本会会員でなければならない。
- ・ 研究助成事業の対象となった研究が、何らかの事情で遂行が困難になった場合は、研究者は、速やかにその旨を研究助成委員会に届け出なければならない。この場合、本会は研究助成金の返還請求を行うなどの措置をとることがある。

日本ロールシャッハ学会
会 長 高橋 靖恵
担当理事 青木佐奈枝